

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 日本インシュレーション株式会社 上場取引所 東
コード番号 5368 URL <https://www.jic-bestork.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉井 智彦
問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部経営企画部部长 (氏名) 金子 一郎 (TEL) 06-6210-1250
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,179	5.9	725	42.6	722	45.3	471	47.3
2023年3月期第2四半期	5,833	△19.0	508	△39.3	497	△43.1	319	△28.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 566百万円(64.9%) 2023年3月期第2四半期 343百万円(△17.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	54.47	—
2023年3月期第2四半期	36.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	16,964	12,730	75.0
2023年3月期	16,323	12,469	76.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 12,730百万円 2023年3月期 12,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,335	8.2	1,433	25.1	1,416	23.9	878	21.3	101.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー
期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	8,707,200株	2023年3月期	8,707,200株
2024年3月期2Q	50,679株	2023年3月期	65,915株
2024年3月期2Q	8,648,895株	2023年3月期2Q	8,663,118株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。したがって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性も有しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、円安を背景にした物価上昇の影響に加え、地政学リスクの長期化や中国経済の先行き懸念、また世界的な金融引き締め等による景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績につきましては、建築関連では、大型の耐火被覆工事の受注の減少により工事部門の売上高は減少しました。販売部門で価格転嫁の効果に加え、需要量回復により増加したものの、建築関連セグメントの売上高は前年同期比で減少しました。プラント関連では、工事部門で売上高が増加しました。販売部門で売上高が減少したものの、プラント関連セグメントの売上高は前年同期比で増加しました。なお、原料・燃料費の高騰に対応して昨年より行ってきた価格転嫁は、徐々に浸透しております。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は6,179,214千円(前年同期比5.9%増)、営業利益は725,293千円(前年同期比42.6%増)、経常利益は722,757千円(前年同期比45.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は471,120千円(前年同期比47.3%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<建築関連>

工事部門においては、データセンター、オフィス、病院施設等の耐火被覆工事が比較的堅調に推移したものの、物流関係の大型工事案件の受注が振るわず、工事売上高は前年同期比で減少となりました。一方、販売部門においては、住宅向け耐火被覆材、CFRP型材の販売量が堅調に推移したことに加え、価格転嫁の効果等により、販売売上高は前年同期比で増加しましたが、工事売上の減少を販売売上の増加で埋めるには至りませんでした。

その結果、建築関連全体の売上高は2,227,620千円(前年同期比9.0%減)、営業利益は407,778千円(前年同期比14.6%減)となりました。

<プラント関連>

工事部門においては、電力、石油、化学等向けのメンテナンス工事、建設工事が増加し、保温工事等の受注が堅調に推移したことにより、工事売上高としては前年同期比で増加しました。販売部門においては、下期に建設案件向けが見込まれるものの、当期間においては、国内一般顧客メンテナンス向け、建設案件向け販売ともにやや振るわず、販売売上高は前年同期比で減少しましたが、工事売上の増加が販売売上の減少をカバーする形となりました。

その結果、プラント関連全体の売上高は3,951,594千円(前年同期比16.7%増)、営業利益は782,789千円(前年同期比63.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて640,865千円増加し、16,964,661千円となりました。

(流動資産)

流動資産については、前連結会計年度末に比べて585,211千円増加し、10,819,291千円となりました。これは主に、完成工事未収入金が136,374千円減少したものの、現金及び預金が311,934千円、受取手形、売掛金及び契約資産が249,050千円、電子記録債権が143,136千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産については、前連結会計年度末に比べて55,653千円増加し、6,145,370千円となりました。これは主に、建物及び構築物(純額)が38,270千円、機械装置及び運搬具(純額)が74,385千円、無形固定資産が12,244千円減少したものの、建設仮勘定が45,699千円、その他(投資その他の資産)が137,418千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債については、前連結会計年度末に比べて438,702千円増加し、3,139,916千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が44,724千円、工事未払金が51,351千円、1年内返済予定の長期借入金が24,984千円減

少ししたものの、契約負債が92,032千円、短期借入金が50,000千円、未払法人税等が243,616千円、賞与引当金が92,079千円、その他が77,073千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債については、前連結会計年度末に比べて57,982千円減少し、1,094,600千円となりました。これは主に健康被害補償引当金が11,283千円増加したものの、長期借入金が59,790千円、役員退職慰労引当金が6,746千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べて260,145千円増加し、12,730,143千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が90,190千円、利益剰余金が151,392千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して246,930千円増加し、3,698,740千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、759,721千円(前年同期は1,309,234千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益700,810千円、減価償却費150,524千円、賞与引当金の増加92,204千円、その他160,108千円により資金が増加した一方で、売上債権及び契約資産の増加249,137千円、仕入債務の減少103,319千円により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、166,612千円(前年同期は184,414千円の支出)となりました。これは主に定期預金の預入による支出77,004千円、有形固定資産の取得による支出91,540千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、339,342千円(前年同期は418,297千円の支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出69,615千円、配当金の支払額319,727千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想につきまして、販売における製品価格への価格転嫁、合理的な原価管理の徹底等により、上期営業利益予想507百万円に対して実績725百万円(同143.1%)、経常利益予想494百万円に対して実績722百万円(同146.3%)、上期親会社株主に帰属する四半期純利益予想285百万円に対して実績は471百万円(同165.3%)と予想を上回る結果となりました。

通期の連結業績予想につきましては、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクがあり、国内市場に対しては物価上昇、金融資本市場の変動等の影響が懸念されます。このような状況において、今後も当社の業績に与えるリスクがあることを考慮し、2023年5月12日に公表いたしました予想数値からの変更は行っておりません。

今後、さらに経済及び事業環境が大きく変化する等の事態が発生した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,368,707	4,680,641
受取手形、売掛金及び契約資産	2,009,318	2,258,368
電子記録債権	700,401	843,538
完成工事未収入金	2,049,424	1,913,049
商品及び製品	572,944	588,182
仕掛品	308,359	344,888
原材料及び貯蔵品	140,146	152,854
その他	84,776	37,768
流動資産合計	10,234,079	10,819,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,363,478	1,325,207
機械装置及び運搬具（純額）	1,216,866	1,142,480
土地	2,721,445	2,721,445
建設仮勘定	1,366	47,065
その他（純額）	56,050	53,486
有形固定資産合計	5,359,206	5,289,686
無形固定資産	70,442	58,197
投資その他の資産		
その他	711,930	849,349
貸倒引当金	△51,863	△51,863
投資その他の資産合計	660,067	797,486
固定資産合計	6,089,716	6,145,370
資産合計	16,323,796	16,964,661

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	900,677	855,953
工事未払金	488,520	437,168
契約負債	216,044	308,076
短期借入金	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	507,048	482,064
未払法人税等	40,996	284,613
賞与引当金	189,035	281,115
完成工事補償引当金	5,585	5,635
工事損失引当金	6,029	6,266
設備関係支払手形	39,740	44,414
その他	257,536	334,610
流動負債合計	2,701,214	3,139,916
固定負債		
長期借入金	380,890	321,100
役員退職慰労引当金	187,152	180,406
健康被害補償引当金	146,500	157,783
その他	438,041	435,311
固定負債合計	1,152,583	1,094,600
負債合計	3,853,797	4,234,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,247	1,200,247
資本剰余金	942,331	943,547
利益剰余金	9,513,682	9,665,075
自己株式	△50,346	△38,470
株主資本合計	11,605,915	11,770,400
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	789,081	789,081
その他有価証券評価差額金	115,061	205,252
為替換算調整勘定	△40,060	△34,591
その他の包括利益累計額合計	864,082	959,742
純資産合計	12,469,998	12,730,143
負債純資産合計	16,323,796	16,964,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,833,541	6,179,214
売上原価	4,273,438	4,419,951
売上総利益	1,560,102	1,759,263
販売費及び一般管理費	1,051,567	1,033,970
営業利益	508,535	725,293
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,044	9,573
健康被害補償引当金戻入額	7,130	-
為替差益	25,998	15,158
賃貸収入	10,451	9,978
その他	7,180	4,377
営業外収益合計	57,804	39,088
営業外費用		
健康被害補償引当金繰入額	60,000	35,583
支払利息	3,098	2,578
賃貸費用	2,157	2,134
固定資産除却損	1,647	0
その他	1,958	1,327
営業外費用合計	68,861	41,624
経常利益	497,477	722,757
特別利益		
投資有価証券売却益	3,286	-
特別利益合計	3,286	-
特別損失		
減損損失	6,542	21,947
投資有価証券売却損	446	-
特別損失合計	6,988	21,947
税金等調整前四半期純利益	493,775	700,810
法人税、住民税及び事業税	163,000	260,180
法人税等調整額	10,915	△30,490
法人税等合計	173,915	229,689
四半期純利益	319,860	471,120
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,860	471,120

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	319,860	471,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,848	90,190
為替換算調整勘定	13,961	5,469
その他の包括利益合計	23,810	95,659
四半期包括利益	343,670	566,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	343,670	566,780
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	493,775	700,810
減価償却費	155,444	150,524
減損損失	6,542	21,947
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△8,542	49
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	174	236
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,306	92,204
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,863	△6,746
健康被害補償引当金の増減額 (△は減少)	40,000	11,283
受取利息及び受取配当金	△7,044	△9,573
支払利息	3,098	2,578
為替差損益 (△は益)	△25,998	△15,158
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,840	-
有形固定資産除却損	1,647	0
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,329,740	△249,137
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△106,172	△71,782
仕入債務の増減額 (△は減少)	△267,482	△103,319
契約負債の増減額 (△は減少)	68,388	92,032
その他	△132,780	160,108
小計	1,557,121	776,057
利息及び配当金の受取額	7,042	9,572
利息の支払額	△3,217	△2,481
法人税等の支払額	△251,712	△23,426
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,309,234	759,721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,000	△77,004
定期預金の払戻による収入	12,000	12,000
有形固定資産の取得による支出	△123,937	△91,540
無形固定資産の取得による支出	△7,633	△320
投資有価証券の取得による支出	△72,347	△6,226
投資有価証券の売却による収入	10,729	-
投資不動産の賃貸による収入	10,451	9,978
投資不動産の賃借による支出	△1,456	△1,454
その他	2,780	△12,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,414	△166,612
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△74,775	△69,615
自己株式の取得による支出	△72,000	-
配当金の支払額	△321,522	△319,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△418,297	△339,342
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,959	△6,836
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	723,482	246,930
現金及び現金同等物の期首残高	2,502,654	3,451,810
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,226,136	3,698,740

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,448,129	3,385,412	5,833,541	—	5,833,541
計	2,448,129	3,385,412	5,833,541	—	5,833,541
セグメント利益	477,227	480,375	957,602	△449,066	508,535

(注) 1. セグメント利益の調整額△449,066千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第2四半期連結累計期間に6,542千円の減損損失を計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,227,620	3,951,594	6,179,214	—	6,179,214
計	2,227,620	3,951,594	6,179,214	—	6,179,214
セグメント利益	407,778	782,789	1,190,568	△465,275	725,293

(注) 1. セグメント利益の調整額△465,275千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第2四半期連結累計期間に21,947千円の減損損失を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。